



## 図書館システム CALIS を経て ELCIELO 導入まで

足立 郁子

### I. はじめに

1990年9月、当院に図書室が設置され、1991年4月、小牧市立図書館より「パソコン入力での図書管理を始めるので一緒にどうですか」と声をかけていただき、市立図書館の数ある地区分室図書室のひとつのような感じで、コンピュータ管理を始めました。この間2003年9月まで丸善の図書館システム CALIS を使用してきました。

紹介された時期は、倉庫状態だった雑誌の整理もちょうど一段落し、埃まみれの蔵書の整理に取りかかった頃でした。これからはパソコン利用の時代でもあり、患者さんや付き添いの方にも図書館の本を利用していただけるかもと漠然と思ったのが動機です。CALIS 導入後、市立図書館の方からは移動図書館を病院に回送しても良い、と提案していただいたのですが、病院側の諸事情により実行されないまま今日まで来ています。

2003年10月からは、小牧市の光ファイバー導入に伴い、小牧市立図書館が新しく丸善の Web 版図書館システム ELCIELO を導入し、それに伴い当図書室も ELCIELO に移行しました。

CALIS も ELCIELO も、とても小規模図書室で導入できるような価格ではなく、またそこまでの必要もない程大容量システムです。

### II. CALIS 利用

CALIS は、小牧市立図書館本館にメインコ

ンピュータを置き、専用回線で結んで端末機で使用しました。使わない機能が多いので、病院専用の初期画面を作っていただき、雑誌・蔵書共にバーコード管理をしてきました。費用は、専用回線の月額固定料金のみで済んでいます。

### III. ELCIELO を利用し始めて

ELCIELO は、Web ブラウザ上で作動しますので、手持ちのパソコンから利用でき、特別なソフトウェアは必要ありません。CALIS 端末機の時に比べはるかに高速で処理され、クリック更新で進めるので入力の手間が大幅に省け、またカラー画面で見やすくなりました。

何よりも良かったことは、CALIS のときは、月曜日が市立図書館休館日で接続できなかったのが、ELCIELO になり終日24時間利用可能になったことです。

### IV. ELCIELO の操作

#### 1. 初期画面

やはりそのままでは利用しない機能が多いので、病院専用の初期画面(図1)を作成してもらっています。また、和雑誌の特集記事、長期貸出など病院利用だけの設定もあり、こちらからの要望によりその都度使いやすいうように対応してもらうことができます。また、管理者用の画面(図2)からは随時使いやすいうように設定を修正・追加することが可能です。これらの画面は、ユーザーネームとパスワードで使い分けています(図1、図2)。

#### 2. 雑誌類の登録

雑誌は最初に一度、雑誌についての書誌事項

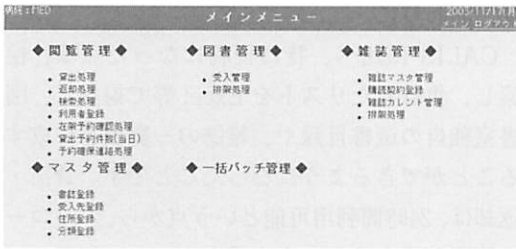


図 1. ELCIELO メインメニュー

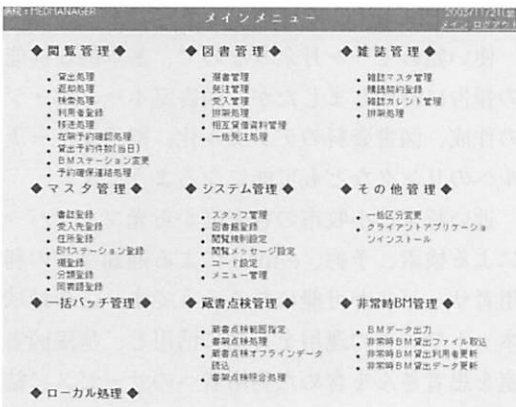


図 2. ELCIELO メインメニュー-管理者用

を登録します。「マスタ管理」画面で雑誌登録を行うと、雑誌一点について一つの『マスタ ID』が割り振られ、以後はこの『マスタ ID』で入力管理することになります。

月々の受入は、「雑誌受入管理」画面で『マスタ ID』を入力して行います。最新巻号をクリックすると自動的に更新しますので、価格・特集記事を入力し、登録すると『カレント ID』が作成されます(図 3)。

次に、「所蔵受入」画面で必要項目をクリックし、バーコード登録すると、『蔵書 ID』が作成されます(図 4)。最後に「配架処理」画面で、バーコードスキャンして受入完了です。背面に巻号の一覧リストが表れるので、これでチェックします。マスタ ID でどちらの画面も随時追加・修正が可能です(図 3、図 4)。

### 3. 単行書類の登録

「受入管理」画面から、「新規」をクリックす

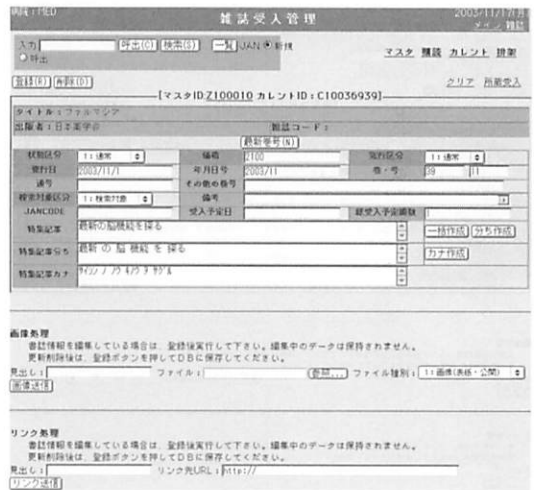


図 3. 雑誌受入管理 1



図 4. 雑誌受入管理 2

ると、「書誌登録」画面が表れます。ここではほとんどの和洋書は TRC/MARK を検索して書誌事項を取り込むことができるので、当院用にわずかに修正するのみで済みます。ビデオ類は NHK/MARK から取り込み登録します。項目の欄からは版事項・シリーズ事項等追加入力でき、更に詳しく登録することが可能です(図 5)。

次に、「呼出し元」をクリックし、「受入管理」画面で必要項目をクリックしてバーコードスキャンし、登録します(図 6)。

更に「配架処理」画面でバーコードスキャンして受入完了です(図 5、図 6)。

